

第84号 **社協だより**

笑顔

令和7年1月1日発行
[天草市社会福祉協議会]

令和6年度 あまくさ福祉まつり

牛深ハイヤ節

福祉の想いを南風にのせて



令和6年度 あまくさ福祉まつりのオープニングを飾っていただいたのは、熊本県立牛深高等学校 郷土芸能部 のみなさん。

「南風」の意味でもあるハイヤを通して牛深の風を感じて楽しんでもらえるよう、力強い演技を披露していただきました。

※詳細は3ページへ



会長
馬場 昭治

年頭のご挨拶

あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃から天草市社会福祉協議会の事業推進にご理解とご協力を賜り、この場をお借りしまして心より感謝申し上げます。

本会の事業につきましては、あまくさ子どもフェスティバルを5年ぶりに開催し、1000人を超える方にご来場いただき、久しぶりの賑わいを感じることが出来ました。また、あまくさシルバーファッションショーにおいては、音楽劇『天草小唄ものがたり』で歌手横田良一の妻登美子役の赤池優さんをお招きし700名のご来場のみなさんと盛大に実施することが出来ました。

令和6年は1月1日に石川県能登半島で発生した最大震度7の激震から始まったこともあり、改めて有事に備える必要性を認識し、天草本渡・牛深ライオンズクラブと天草・天草中央・牛深ロータリークラブとの

『災害ボランティアセンター支援に関する協定』を締結、コミニティFMである、みつばちラジオ（天草ケーブルネットワーク株式会社）とは『大規模災害発生時における情報提供に関する協定』を締結いたしました。そして、10月には災害時に係る協定を締結している13団体（長崎県島原市、南島原市、鹿児島県長島町など）総勢180名を超える参加のもと、災害ボランティアセンター設置訓練を実施し、支援体制や連携をより強固なものにできた年でもありました。

本年も天草市社会福祉協議会の重点目標である『ともに生きる豊かな地域社会』の推進を図り、「やさしさと安心のまち」を計画の理念として多様なニーズと状況に適した事業を展開して参りますので、更なるご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、皆様にとりまして、この一年が幸多き年となりますよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

ひろがる福祉のまちづくり ～令和6年度あまくさ福祉まつり～

令和6年10月27日開催



【オープニング】熊本県立牛深高等学校 郷土芸能部 ~牛深ハイヤ節~

今年8月に岐阜県で開催された第48回全国高等学校総合文化祭に出場し、郷土芸能部門（伝統芸能部門）において、見事『優良賞』を受賞された熊本県立牛深高等学校の郷土芸能部のみなさん。発足36年の伝統ある力強い演舞で、あまくさ福祉まつりのオープニングに彩を添えていただきました。

熊本県美容組合天草支部（支部長 松山 厚子 様）

本年度で12回目を迎えた『あまくさシルバーファッションショー』の美容、ヘアメイク、着付けなどに、第1回目からご協力いただいております。



公益社団法人天草市シルバー人材センター（代表理事 江崎 和男 様）

毎年10月を全国普及啓発強化月間として位置づけし、天草市、旧2市8町の各地において、社会奉仕活動を毎年実施されており、天草市内の様々な場所で、清掃活動に汗を流し活動されています。



ボーイスカウト天草第1団・ガールスカウト熊本第21団（団委員長 平野 香瑞 様）

あまくさ福祉まつりの開催にあわせ、毎年募金活動にご尽力いただき、赤い羽根共同募金の普及・啓発にご協力いただいております。



永年の活動に感謝を込めて
（感謝状の贈呈）

各コーナーで楽しいイベントが開催されました



展示ホール

展示ホールではボランティア団体による活動展示・体験を開催。また、お昼には天草高等学校芸術部書道部門のみなさんによる迫力の書道パフォーマンスを披露いただきました。



大会議室

大会議室では作品展の優秀作品を展示。今年も想い思いの福祉や笑顔にまつわる作品が並びました。※優秀作品紹介は6ページから



わくわくマルシェ
屋外のスペースではマルシェや福祉施設、団体による食品・物品の販売を開催

第一駐車場
消防車やパトカー、白バイなどの緊急車両が集合。普段近くで見ることができない緊急車両に子ども達も大興奮！



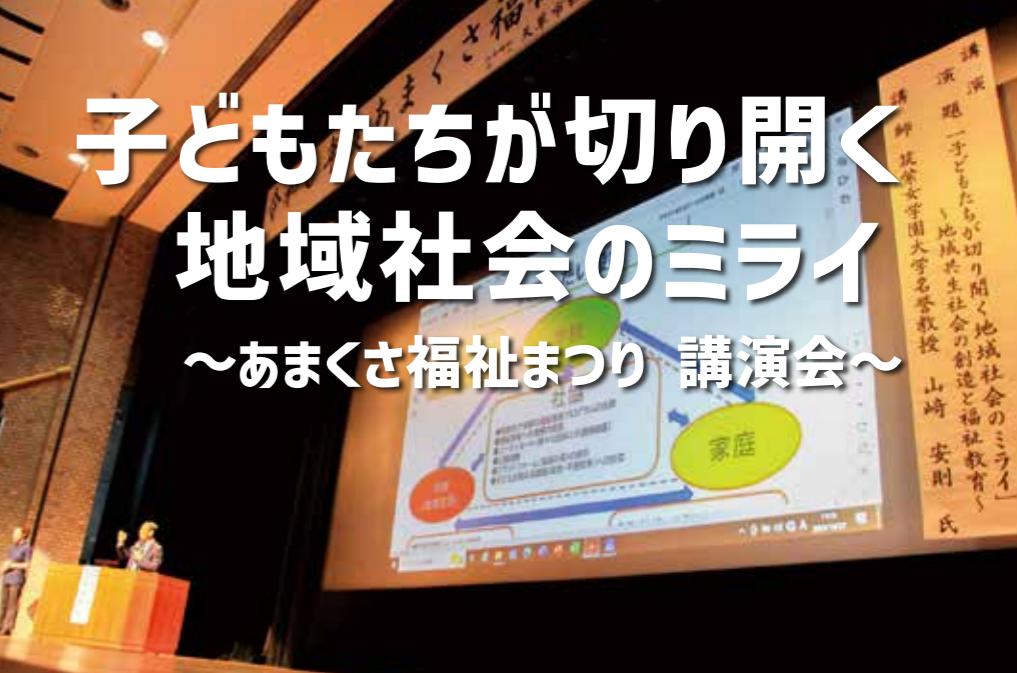
子ども調剤体験
モバイルファーマシー（移動薬局）で専門的な機材を使った調剤体験、白衣を着てお菓子を調剤しました。

※モバイルファーマシーとは
主に災害時に利用する事を想定して作られた車で被災地の簡易的な薬局として活躍します。



筑紫女学園大学 名誉教授
山崎 安則 氏

肢体不自由施設の児童指導員としての勤務経験があり、福祉教育の研究・実践に長年取り組まれ、現在は地元山口県で自治会長と民生委員・児童委員として活動されている。



子どもたちが切り開く 地域社会のミライ ～あまくさ福祉まつり 講演会～

本年の講演会は、長年、福祉教育に携わってこられた、筑紫女学園大学名誉教授山崎安則氏を講師として招き、講演の前半には、子どもたちから学ぶ福祉教育の大切さについてご講演されました。

後半には、天草市立本渡南小学校（大平宏校長）4年生の皆さんのが登壇し、子ども民生委員の活動発表をしていただきました。

本渡南小学校では、民生委員児童委員の皆さんと交流会を行ったり、あいさつ運動や小学校周辺のごみ拾い、公園や児童館の掃除を行ったりなど、地域の一員として取り組んだ活動発表に、会場からは大きな拍手が沸き上がり、天草の未来を担う子どもたちに期待がふくらむ講演会となりました。



【活動発表】

子ども民生委員になり、あいさつや清掃活動など、自分たちにも地域の一員としてできることがあると気付きました。

また、私たちのあいさつには、周りの人たちに元気を与える力があると分かりました。



地域で福祉教育に取り組むには、すべての人たちが参加することに意義があります。子どもたちが、自らが輝く福祉のまちづくりのため、大人の私たちが、良い環境を作りあげてほしい。1人の一歩より、皆さんの一歩が大切です。



作文部門

小学生 中学年の部

- 本町小学校 3年 森下陽貴 『弟を家まで送ってくれたこと』
栖本小学校 4年 松本康佑 『お年よりのための梅寿荘』

小学生 高学年の部

- 本渡南小学校 5年 川上聖司 『ひいばあばへ』
本町小学校 5年 森下文人 『みんながかがやける社会』

中学生の部

- 有明中学校 3年 中島優来 『ワークキャンプを通して』
五和中学校 3年 吉村光里 『ボランティアでの経験』
有明中学校 2年 宮崎杏実 『ワークキャンプを通して学んだこと』



久玉町 牧鶴茜
『うめられた～』

写真部門



有明町 川上由美子 本渡町 山田ユリ
『百歳、バンザイ!!』『わ~い、ひまわり畑の
宝石箱や~♪』



あいさつは
みんなの笑顔

合言葉

やさしさで
笑顔あふれる
地域の輪

標語部門

本渡東中学校 二年 池田加奈

稜南中学校 二年 上村莉里亞

ボランティア
小さな一步
大きな力

本渡中学校 一年 錦戸愛華

令和6年度
あまくさ福祉まつり

作品展 優秀作品紹介

※敬称略

～さまざまな福祉の想いを作品に～

今年も、天草市内の小・中学校、天草支援学校及び一般の方から、計 633 点の作品をご応募いただきました。本誌ではその中から特選に選ばれた作品を掲載させていただいております。

絵画部門



五和小学校 1年
丸山陽真里
『わたしのかぞく』



倉岳小学校 1年
浜口大駕
『うわあ、大きいな』



本渡北小学校 2年
濱崎壮
『みんなでにっこり花火大会』



本渡北小学校 3年
甲田結美
『夏休み お姉ちゃんと
がんばって作ったお弁当』



亀川小学校 4年
立石涼真
『イルカは、いるかな?発見!』



本渡北小学校 4年
山並栄樹
『やったぞ!!』



五和小学校 5年
山下絢加
『大好きなおじいちゃん
おばあちゃん』



五和小学校 5年
岩田真生
『ドカーンと笑顔』



本渡東小学校 6年
藤島優杏
『みんなでBBQ!ハイチーズ』

熊本県立天草支援学校



小学部5年 立神 陽菜
『なかよし♡』



小学部5年 西村 晓
『ともだちといっしょ たのしいね!!』



小学部5年 横嶋 晃己
『ともだちとぼく』



高等部3年 鶴田 大輔
『くらげ』



中学部3年 田口 柚花
『かっこいい私』



中学部2年 本迫 涼玖
『楽しいな!』



高等部2年 2年生共同制作
『魂火(はなび)』

今年もみなさんの大切な「想い」が詰まった素晴らしい作品をたくさんご応募していただき、まことにありがとうございました。
それぞれの作品を通して、その「想い」が伝わればとねがっております。

近くで見ると細くカラフルな糸を何回も通して出来ていて驚きました!



書道部門

【小学校の部】

天草市立本町小学校

校長 堀田 美穂 様

【中学校の部】

天草市立新和中学校

校長 上中 恭 様

学校賞

～災害ボランティアセンター支援に関する協定締結式～

復旧・復興への新たな連携を チカラ

天草市社会福祉協議会・天草ロータリークラブ・天草中央ロータリークラブ・牛深ロータリークラブ

災害ボランティアセンターの運営には、社会資源の不足する事例が多く見受けられます。今後、皆様方のご協力やご支援を仰ぐことで、安心・安全なまちづくりにつながると信じております。



私たちは、熊本地震以降、災害に対する意識を高め合い、共に助け合う活動を日々学んでいます。私たちの知識や学びを、地域の皆様のために役立てたいと思います。



牛深地域は、令和2年7月豪雨で大きな被害を受け、当時は様々な情報が錯綜しました。災害ボランティアセンター設置後は、被災直後の混乱を防ぐことができると思います。私たちのできる範囲で、精一杯協力させていただきます。



私たちの基本は奉仕の心です。今まで個々に、様々な奉仕活動を行ってきましたが、連携した活動は行っていませんでした。今回の協定を契機に、地域の皆様のお役に立てるよう、いかなる時でも協力させていただきます。



天草中央ロータリークラブ
井立 伸一 会長

天草ロータリークラブ
田口 博典 会長

天草市社会福祉協議会
馬場 昭治 会長

牛深ロータリークラブ
中元 秀一 会長

この協定は、天草市管内において、大規模な災害が発生した際に、天草市社会福祉協議会が設置する「災害ボランティアセンター」の設置・運営に関する車両、必要な設備等の移動や活動に関する車両、必要な設備や資機材及び各ロータリークラブ会員の専門性を有する人的・物的支援等を行うことにより、ボランティアによる福祉救援活動が円滑かつ効果的に展開され、1日も早い復旧・復興に寄与することを目的としています。

ロータリークラブと社会福祉協議会との協定は、熊本県内では初めての締結となります。

天草市内の災害発生時に各ロータリークラブの協力は大きな力になると期待しています。



11月21日(木)、天草市複合施設「こうらす」において「大規模災害発生時における災害ボランティアセンター支援に関する協定締結式」を執り行いました。

天草市介護支援ボランティア事業（天草市より受託）
みんなの力を役立ててみませんか？

登録 活動 スタンプ 交換

対象：天草市に住所のある40歳以上の方
登録方法：登録申請書を提出（天草市社会福祉協議会 各支所へ）
活動期間：毎年1月1日～12月31日
活動場所：天草市が指定する介護保険施設や通所系サービス事業所、いきいきサロン、通いの場、支援が必要と認められた高齢者宅等
活動内容：話相手、お茶出し、配膳の補助、支援が必要な高齢者のお宅でのゴミの分別等の手伝いなど

1月は介護支援ボランティア手帳の更新と、集まったスタンプを天草宝島商品券に交換できる申請の時期です。登録されている方は、手続きをお願いします。

寄附御礼

熊本県建築労働組合 本部執行委員 清田 繁春 様をはじめ天草支部のみなさんと本会 事務局長 中尾 五則（中央）

令和6年11月8日 熊本県建築労働組合 天草支部の皆さんから、天草市内各地域において包丁研ぎなどをされた際、多額のチャリティ募金を寄附していただきました。

いただいたご寄附は福祉に関する事に大切に使わせていただきます。

寄附御礼

令和6年11月12日 天草市役所 市長公室において本渡中学校第20回卒同窓会を代表して 田中 裕治 様より天草市社会福祉協議会 馬場 昭治 会長へ目録が手渡されました。

このご寄附は、本渡中学校第20回卒同窓会の解散に伴って貴重な財源を「天草市の高齢者福祉事業に使用していただきたい」との趣旨でご寄附いただいたものです。

馬場会長から「ご寄附の趣旨を踏まえ、大切に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べられました。

田中 裕治 様（本渡中学校第 20 回卒同窓会 代表）より馬場会長へ目録が手渡されました。

▲左から 古川 秀美 様、田中 裕治 様、馬場 昭治 会長、山田 清和 様、江崎 修良 様

お住まいの地域の問合せ先

本渡支所 24-0100 牛深支所 72-2904
倉岳支所 64-3895 栖本支所 66-3367
天草支所 42-0678 河浦支所 76-1401

（編集・発行）社会福祉法人

天草市社会福祉協議会

〒863-2201 天草市五和町御領2943番地 TEL(0969)32-2552 FAX(0969)32-2551
E-mail: amakusa-cosw@amasha.jp URL : http://amakusa-shakyo.jp

